

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

11:14

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第22287報)

2021年 5月 7日 11時08分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日10時39分頃、構内Fエリア フランジタンクから水が滴下していることを当社社員が発見しました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発見時刻 10時39分頃 ・発生場所 Fタンクエリア H4フランジタンク Fエリアのタンク内包水は5・6号機滞留水です。 ・漏えい箇所 フランジタンク接合部 3秒に1滴程度で滴下が継続している。 ・発見者 当社社員 ・漏えい範囲 約1.3m×0.15m×深さ1mm ・外部への影響 なし(漏えいした水は堰内に留まっている) <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分：C】</p> <p>※添付の有り・無し</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

11:51

様式0-1-(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第22288報)

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

2021年 5月 7日 11時40分

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所 (注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻 (注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類 (注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要 (注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第22049報でお知らせした1, 3号機原子炉格納容器(以下、PCV)の水位低下のうち、1号機のその後の状況についてお知らせします。</p> <p>2月18日に水位が低下傾向にあると判断して以降、水位計および関連パラメータについて慎重に監視を続けておりますが、1号機のPCV内の水位は、緩やかな低下が続き、本日11時11分、水位計L2の設置位置を下回ったと判断しました。</p> <p>1号機PCV内水位については、水位計(接点式)による監視を確保するため、接点の最下端である水位計L1を下回らないよう、念のためL2を下回った段階で原子炉注水量を増やすこととしています。 今後準備が整い次第、1号機の原子炉注水量を3.0m³/hから4.0m³/hに増やして注水します。</p> <p>また、本日11時14分現在、PCV温度、原子炉圧力容器底部温度、PCVガス管理システムの放射能濃度などのパラメータ、敷地境界モニタリングポストおよびダストモニタ、構内ダストモニタ等に有意な変動はなく、外部への影響がないことを確認しております。</p> <p>引き続き、水位計および関連パラメータについて、慎重に監視してまいります。</p> <p>【公表区分：未定】</p> <p>※添付の有り・無し</p>
その他の事項の対応 (注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

14:19

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第22289報)

2021年5月7日 14時10分
内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所 (注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻 (注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類 (注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要 (注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第22287報でお知らせした、Fエリア H4フランジタンクより水が滴下している事象について、その後の状況をお知らせします。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発生場所 Fタンクエリア H4フランジタンク (お知らせ済み) ・漏えい継続の有無 3秒に1滴程度で滴下している。(お知らせ済み) ・拡大防止処置 水受け及び養生を設置完了 ・外部への影響 なし(漏えいした水の拭き取り完了) <p>【公表区分: C続】</p> <p>※添付の有り・無し</p>
その他の事項の対応 (注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事象該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

14:19

様式0-1-(1/2)
(第22290報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

2021年5月7日 14時10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第22288報でお知らせしたとおり、1号機の原子炉格納容器内の水位低下に伴い、本日12時43分、原子炉注水量を以下のとおり変更しました。</p> <p><原子炉注水量変更> 1号機原子炉注水量 : 3.0m³/h → 4.0m³/h</p> <p>その結果、原子炉格納容器内の水位が温度計T2(T.P.+5, 964mm)と水位計L2(T.P.+5, 664mm)の設置位置の間にあると評価しました。</p> <p>また、本日12時47分現在、原子炉格納容器温度、原子炉圧力容器底部温度、原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度などのパラメータ、敷地境界モニタリングポストおよびダストモニタ、構内ダストモニタ等に有意な変動はなく、外部への影響がないことを確認しております。</p> <p>引き続き、水位計および関連パラメータについて、慎重に監視してまいります。</p> <p>【公表区分：未定】</p> <p>※添付の有り・無し <input checked="" type="radio"/> 無し</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。
- (注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。
- (注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

15:55

1/12

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第 22291報)

2021年 5月 7日 15時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。 ・1号機原子炉格納容器内水位 [5月7日11時00分現在] 現状の水位は、温度計T2 (T.P.+5,964mm) と水位計L2 (T.P.+5,664mm) の設置位置の間にある。(原子炉格納容器底部はT.P.+4,744mmである) ※原子炉への注水は安定して継続実施中 ※原子炉圧力容器底部温度、格納容器ガス管理システムの放射能および敷地境界モニタリングポスト等に有意な変動なし ※1号機については、原子炉格納容器水位に応じた注水量の調整を継続しているため、監視強化を実施しています。なお、水位の変動に伴い格納容器圧力も変化しますが、これまでの監視において外部への影響がないことを確認しておりますが、緩やかな水位低下が続き、11時11分に水位計L2の設置位置を下回ったと判断したことから注水量を増やす操作を行っております。(22288報及び22290報にてお知らせ済み) ・プラント関連パラメータ [5月7日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺サブドレン水 分析結果 [採取日 5月6日] ・構内排水路 分析結果 [採取日 5月5日、6日] ・護岸地下水観測孔 分析結果 [採取日 5月4日、6日] ・海水分析結果<港湾内、放水口付近> [採取日 3月31日、5月6日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 サブドレン他水処理施設一時貯水タンクGの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、5月8日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。 ・サブドレン・地下水ドレン浄化水 排水前分析結果 [採取日 5月3日] 【公表区分:その他】 ※添付の(有)・無し
発生事象と対応の概要(注2)	
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2021年5月7日 11:00現在

(留意事項)
各計測器については、機器やその後の寿命等の影響を受けて、通常の使用時の条件を
各計測器に超えているものもあり、正しく測定されていない可能性のある計測器も存在している。
超えているものを把握するために、このような計測器の不確かさを考慮したうえで、施設
プラントの状況を確認するために、このような計測器の不確かさを考慮したうえで、施設
の計測器から得られる情報を活用して変化の傾向にも着目して総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (5/7 11:00 現在)	給水系: 1.3 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (5/7 11:00 現在)	給水系: 1.5 m ³ /h CS系: 1.4 m ³ /h (5/7 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 18.5 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 18.0 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 18.0 °C (5/7 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 23.3 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 24.4 °C (5/7 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 21.8 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 20.5 °C (5/7 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 18.0 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 17.9 °C (5/7 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 23.9 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 23.3 °C (5/7 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 22.4 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 20.2 °C (5/7 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.19 kPa g (5/7 11:00 現在)	2.24 kPa g (5/7 11:00 現在)	0.42 kPa g (5/7 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH-A): - Nm ³ /h (RVH-B): 15.42 Nm ³ /h (JP-A): 15.03 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (5/7 11:00 現在) ※4	RPV-A: 6.75 Nm ³ /h RPV-B: 6.89 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (5/7 11:00 現在) ※4	RPV-A: 8.29 Nm ³ /h RPV-B: 8.67 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (5/7 11:00 現在) ※4	
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	19.0 m ³ /h (5/7 11:00 現在)	16.26 Nm ³ /h (5/7 11:00 現在)	18.93 Nm ³ /h (5/7 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (5/7 11:00 現在)	A系: 0.02 vol% B系: 0.01 vol% (5/7 11:00 現在)	A系: 0.10 vol% B系: 0.09 vol% (5/7 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 8.20E-04 Ba/cm ³ 検出限界値 4.00E-04 B系: 指示値 1.12E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 3.40E-04 (5/7 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.3E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 1.3E-01 Ba/cm ³ (5/7 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.9E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 1.9E-01 Ba/cm ³ (5/7 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	24.4 °C (5/7 11:00 現在)	23.5 °C (5/7 11:00 現在)	19.1 °C (5/7 11:00 現在)	※5 (5/7 11:00 現在)
FPC 注水ノック 水位	3.97 m (5/7 11:00 現在)	4.04 m (5/7 11:00 現在)	4.32 m (5/7 11:00 現在)	67.2 ×100mm (5/7 11:00 現在)

(計測器に関する事項) ... ※1: 指示値が0.00%と表示する。(水素濃度が極めて低い) ※2: 指示値によりエアリスが検出される可能性があるため
※3: 原子炉格納容器ガス管理システムの水素濃度変化を監視する。
※4: 指示値が検出限界値の範囲をNDと表示する。原子炉格納容器ガス管理システムの水素濃度変化を監視する。
※5: 4号機使用済燃料プール水位第一水準ポンプ停止運用中

3/12

3/12

2021年5月7日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所推進カンパニー

集中廃棄物処理施設周辺サブドレン水 分析結果 (γ)

採取地点	採取日時	分析項目		
		I-131 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
4号T/B建屋南東	2021/05/06 07:51	< 4.2E+00	< 6.0E+00	< 5.7E+00
プロセス主建屋北東	2021/05/06 06:55	< 4.1E+00	< 4.6E+00	< 3.9E+00
プロセス主建屋南東	2021/05/06 07:45	< 5.2E+00	< 5.4E+00	< 4.8E+00
雑固体廃棄物減容処理建屋南	2021/05/06 07:25	< 4.2E+00	< 4.0E+00	< 4.7E+00
サイトバンカ建屋南西	—	—	—	—
焼却工作建屋西側	2021/05/06 07:30	< 4.6E+00	< 4.4E+00	3.1E+01
雑固体廃棄物減容処理建屋北	2021/05/06 07:20	< 4.3E+00	< 5.5E+00	< 3.9E+00
サイトバンカ建屋南東	2021/05/06 07:10	< 4.2E+00	< 4.7E+00	< 5.0E+00

・核種毎の半減期：I-131(約8日)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)

・不等号 (<:小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「—」と記す。

・O.OE±Oとは、 $O.O \times 10^{O-O}$ であることを意味する。

(例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31、3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1、3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

・サイトバンカ建屋南西は、1回/週程度の頻度で分析を実施。

4/12

2021年5月7日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

構内排水路 分析結果 (全β・γ)

採取地点	採取日時	分析項目		
		全β (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
A排水路	2021/05/06 07:45	5.0E+00	< 4.6E-01	2.9E+00
物揚場排水路	2021/05/06 07:50	3.7E+00	< 5.3E-01	9.6E-01
K排水路	2021/05/06 07:02	1.2E+01	< 6.5E-01	9.9E+00
BC排水路	2021/05/06 06:00	3.4E+00	< 7.3E-01	< 6.4E-01
5,6号機排水路※1	—	—	—	—

・核種毎の半減期：Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・不等号 (< ; 小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「—」と記す。

・O.OE±Oとは、 $0.0 \times 10^{±0}$ であることを意味する。

(例) $3.1E+01$ は 3.1×10^1 で31, $3.1E+00$ は 3.1×10^0 で3.1, $3.1E-01$ は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

・採取当日の降雨量は0 mm

・排水路流量情報は、解析中のため後日公表する。

※1 5,6号機排水路は1回/月に分析を実施。

5/12

2021年5月7日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

構内排水路 分析結果 (全β・H-3・Y)

採取地点	採取日時	分析項目			
		全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
A排水路	2021/05/05 08:07	5.2E+00	< 5.9E+00	< 3.9E-01	4.3E+00
物揚場排水路	2021/05/05 08:11	4.0E+00	1.1E+01	< 5.0E-01	1.7E+00
K排水路	2021/05/05 07:30	1.5E+01	1.0E+02	4.7E-01	1.1E+01
BC排水路	2021/05/05 06:00	3.3E+00	< 5.8E+00	< 5.5E-01	< 6.4E-01
5,6号機排水路※1	—	—	—	—	—

・核種毎の半減期：H-3(約12年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・不等号 (<:小なり) は、検出限界値未満 (ND)を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・O.OE±Oとは、 $O.O \times 10^{\pm O}$ であることを意味する。

(例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31, 3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1, 3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

・採取当日の降雨量は2 mm

・排水路流量情報は、解析中のため後日公表する。

・H-3以外Hは既にお知らせ済み。

※1 5,6号機排水路は1回/月に分析を実施。

6/12

2021年5月7日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・H-3・Y・塩素)

(1/2)

採取地点	採取日時	分析項目												
		全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sr-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	塩素 (ppm)				
No.0-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-1-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-3-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1	2021/05/04 07:25	2.6E+04	3.5E+04	< 2.7E-01	< 2.5E-01	< 2.3E+00	< 8.5E-01	< 3.9E-01	1.1E+00	-	-	-	-	-
No.1-6	2021/05/04 08:00	8.5E+05	4.8E+03	< 3.9E+01	4.8E+01	< 1.4E+03	< 6.8E+02	7.6E+03	1.8E+05	-	-	-	-	-
No.1-8	2021/05/04 07:00	1.0E+04	3.3E+03	< 1.7E+00	< 2.8E+00	< 3.3E+01	< 1.5E+01	1.5E+01	3.6E+02	-	-	-	-	-
No.1-9 *1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-11	2021/05/04 07:05	3.5E+01	8.5E+02	< 2.8E-01	< 3.4E-01	< 2.6E+00	< 1.1E+00	< 2.8E-01	7.6E+00	-	-	-	-	-
No.1-12	2021/05/04 07:45	1.1E+03	2.5E+04	< 9.6E-01	< 1.1E+00	< 1.7E+01	< 8.2E+00	1.1E+01	2.8E+02	-	-	-	-	-
No.1-14	2021/05/04 08:05	3.2E+04	4.8E+03	< 3.9E-01	< 3.1E-01	< 4.1E+00	< 1.5E+00	< 3.8E-01	1.8E+00	-	-	-	-	-
No.1-16	2021/05/04 07:50	1.8E+04	2.3E+02	< 2.6E-01	< 2.5E-01	< 2.9E+00	< 1.6E+00	1.4E+00	3.6E+01	-	-	-	-	-
No.1-17	2021/05/04 07:30	8.4E+04	1.5E+04	< 4.6E-01	< 3.7E-01	< 4.7E+00	< 1.9E+00	5.5E-01	1.0E+01	-	-	-	-	-

* 塩素値の半減期: H-3(約12年), Mn-54(約310日), Co-60(約5年), Ru-106(約370日), Sr-125(約3年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・不検出 (< 小なり) は、検出限界未満 (ND) を示す。

・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・O.OE±0とは、0.0×10⁰であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

・H-3以外は真にお知らせ済み。

※ No.1-9は、排水類による採取であるため、Y測定は実施せず、全βは参考値としてご留意ください。

7/12

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・H-3・Y・塩素)

(2/2)

採取地点	採取日時	分析項目										塩素 (ppm)
		全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	その他のY種放出体					Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)		
				Min-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sb-125 (Bq/L)					
1,2号観測ポイント 汲み上げ水	2021/05/04 07:18	1.2E+05	1.5E+04	< 7.6E-01	< 3.8E-01	< 7.5E+00	< 2.7E+00	< 9.4E-01	6.5E+00	-	-	
No.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.2-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.2-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.2-5 #1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.2-6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.2-7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.2-8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
2,3号観測ポイント 汲み上げ水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.3-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.3-3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.3-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.3-5 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
3,4号観測ポイント 汲み上げ水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

・検出限の半減期：H-3(約12年)、Min-54(約310日)、Co-60(約5年)、Ru-106(約370日)、Sb-125(約3年)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)

・不符号 (<)：小なり)は、検出限界未満 (ND)を意味する。

・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・O.F.E±Oとは、O.Ox10⁰であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31、3.1E+00は3.1×10⁰で3.1、3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

・H-3以外は既にお知らせ済み。

※2 No.2-5、No.3-5は、採水器による採水であるため、Y測定は実施せず、全βは参考値としてる旨後に測定。

8/12

2021年5月7日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・γ・塩素)

(1/2)

観測地点	測定日時	分析項目										塩素 (ppm)
		全β (Bq/L)	その他核種出稼量					Cs				
			Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sb-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)				
No.0-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-1-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-3-2	2021/05/06 08:40	7.5E+01	< 2.9E-01	< 3.4E-01	< 2.6E+00	< 1.0E+00	< 3.0E-01	2.2E+00	-	-	-	-
No.0-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.1-17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

・核種の半減期：Mn-54(約310日)、Co-60(約5年)、Ru-106(約370日)、Sb-125(約3年)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)

・不詳号 (<:小なり) は、検出限界未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・O.OE±Oとは、O.O×10⁰であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31、3.1E+00は3.1×10⁰で3.1、3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

※1 No.1-9は、排水路による採取であるため、γ測定は実施せず、全βは参考値としての測定後に測定。

9/12

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・γ・塩素)

(2/2)

採取地点	採取日時	分析項目											
		全β (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sb-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	塩素 (ppm)				
1,2号観測孔ポイント 汲み上げ水		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.2	2021/05/06 08:20	3.1E+02	< 2.9E-01	< 3.5E-01	< 2.5E+00	< 9.4E-01	< 3.0E-01	1.8E+00	—	—	—	—	
No.2-2	2021/05/06 08:35	1.6E+02	< 1.4E+00	< 1.3E+00	< 1.4E+01	< 4.6E+00	1.5E+00	5.3E+01	—	—	—	—	
No.2-3	2021/05/06 08:30	4.5E+04	< 3.9E-01	< 4.1E-01	< 4.1E+00	< 1.6E+00	< 5.0E-01	3.4E+00	—	—	—	—	
No.2-5 *2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
No.2-6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
No.2-7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
No.2-8	2021/05/06 08:10	4.5E+03	< 2.8E-01	< 2.4E-01	< 2.6E+00	< 9.9E-01	4.8E-01	6.3E+00	—	—	—	—	
2,3号観測孔 汲み上げ水		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
No.3	2021/05/06 08:00	2.3E+02	< 2.9E-01	< 3.9E-01	< 4.0E+00	< 1.5E+00	8.6E-01	1.8E+01	—	—	—	—	
No.3-2	2021/05/06 07:50	4.7E+02	< 1.4E+00	< 1.3E+00	< 1.2E+01	< 4.0E+00	< 1.3E+00	4.5E+00	—	—	—	—	
No.3-3	2021/05/06 07:55	2.4E+03	< 3.7E+00	< 5.2E+00	< 3.6E+01	< 1.7E+01	< 6.2E+00	1.2E+02	—	—	—	—	
No.3-4	2021/05/06 07:35	1.7E+01	< 9.6E-01	< 1.1E+00	< 7.9E+00	< 2.3E+00	< 6.4E-01	4.0E+00	—	—	—	—	
No.3-5 *2	2021/05/06 07:30	5.7E+01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.5E+02	
3,4号観測孔 汲み上げ水		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

* 核種毎の半減期: Mn-54(約310日), Co-60(約5年), Ru-106(約370日), Sb-125(約3年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

* 不符号 (<: 小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。

* 測定対象外および測定中止の項目は「—」と記す。

* O.OE±0とは、O.O×10^{±0}であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

*2 No.2-5, No.3-5は、取水器による採取であるため、Y測定は実施せず。全βは参考値としてY測定後に測定。

10/12

2021年5月7日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一 廃炉推進カンパニー

海水分析結果<港湾内, 放水口付近> (全β・H-3・Sr・Y)

試料名称	採取日時	分析項目					
		全β (Bq/L)	H-3 (Bq/B)	Sr-90 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	
1F 5,6号機放水口北側 (T-1)	2021/03/31 08:35	1.3E+01	< 8.2E-01	—	< 8.3E-01	< 7.6E-01	
1F 物集場前	2021/03/31 07:50	2.0E+01	< 1.9E+00	5.7E-02	< 4.8E-01	5.7E-01	
1F 1~4号機放水口内北側 (東線除理北側)	2021/03/31 07:45	< 1.2E+01	5.4E+00	4.3E-01	< 6.0E-01	3.5E+00	
1F 1~4号機放水口内南側 (海水壁前)	2021/03/31 07:50	< 1.2E+01	3.1E+01	1.5E+00	< 6.0E-01	8.4E+00	
1F 南放水口付近 (T-2)	2021/03/31 07:27	9.4E+00	< 8.3E-01	—	< 8.1E-01	< 6.6E-01	
1F 港湾口 (T-0)	2021/03/31 07:43	2.0E+01	< 1.9E+00	4.6E-03	< 6.1E-01	< 5.5E-01	
1F 港湾中央	2021/03/31 07:53	1.6E+01	< 1.8E+00	< 1.1E-01	< 4.8E-01	7.0E-01	
1F 港湾内北側	2021/03/31 07:57	< 1.3E+01	< 1.6E+00	9.2E-03	< 3.1E-01	< 3.2E-01	
告示濃度限度 ^{※1}			6.0E+04	3.0E+01	6.0E+01	9.0E+01	
WHO飲料水質ガイドライン			1.0E+04	1.0E+01	1.0E+01	1.0E+01	

・検査時の半減期：H-3(約12年), Sr-90(約29年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・不等号 (<: 小さな) は、検出限界未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・O.O.E±0とは、O.O×10^{±0}であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

・物集場前は、シルトフェンス掃除を行った日は期間変更後にもサンプリングを実施。

・Sr-90以外は既にお知らせ済み。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の貯蔵に関する規則に定める告示濃度限度

(別添第一第六欄：周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

11/12

2021年5月7日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

海水分析結果<港湾内, 放水口付近> (全β・γ)

試料名称	採取日時	分析項目		
		全β (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
1F 5,6号機放水口北側 (T-1)	2021/05/06 08:10	—	< 7.3E-01	< 5.8E-01
1F 6号機取水口前	2021/05/06 08:05	< 1.3E+01	< 5.7E-01	< 5.2E-01
1F 物揚場前	2021/05/06 07:40	< 1.3E+01	< 5.8E-01	< 5.2E-01
1F 1~4号機取水口内北側 (栗波除堤北側)	2021/05/06 07:05	1.6E+01	< 5.8E-01	1.3E+00
1F 1~4号機取水口内南側 (遮水壁前)	2021/05/06 07:10	2.0E+01	< 4.9E-01	4.0E+00
1F 南放水口付近 (T-2)	2021/05/06 07:00	1.1E+01	< 6.5E-01	< 7.0E-01
1F 港湾口 (T-0)	2021/05/06 06:57	1.8E+01	< 4.8E-01	< 5.2E-01
1F 港湾中央	2021/05/06 06:52	< 1.3E+01	< 4.3E-01	< 3.6E-01
1F 港湾内東側	2021/05/06 06:54	< 1.3E+01	< 3.4E-01	7.1E-01
1F 港湾内西側	2021/05/06 06:50	1.5E+01	< 3.0E-01	3.2E-01
1F 港湾内北側	2021/05/06 06:48	< 1.3E+01	< 3.1E-01	< 3.1E-01
1F 港湾内南側	2021/05/06 07:00	< 1.3E+01	< 2.9E-01	3.1E-01
1F 北防波堤北側 (T-0-1)	—	—	—	—
1F 港湾口北東側 (T-0-1A)	—	—	—	—
1F 港湾口東側 (T-0-2)	—	—	—	—
1F 港湾口南東側 (T-0-3A)	—	—	—	—
1F 南防波堤南側 (T-0-3)	—	—	—	—
告示濃度限度*1			6.0E+01	9.0E+01
WHO飲料水水質ガイドライン			1.0E+01	1.0E+01

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)
 - ・不等号 (<:小なり) は, 検出限界値未満 (ND) を表す。
 - ・測定対象外および採取中止の項目は「—」と記す。
 - ・0.0E±0 とは, 0.0×10^{±0} であることを意味する。
(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。
 - ・物揚場前は, シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。
- *1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第一第六欄：周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では, Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

2021年5月7日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所
福島第一原子力発電所 廃炉推進カンパニー

サブドレン・地下水ドレン浄化水 排水前分析結果

試料名称	採取日時	貯水量 (m ³)	分析機関	分析項目					その他 √核種
				全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)		
一時貯水タンク (サンブルタンク) G	2021/05/03 08:05	820	東京電力	< 1.6E+00	8.8E+02	< 5.9E-01	< 7.3E-01		検出なし
			東北緑化環境保全(株)	< 3.4E-01	9.0E+02	< 5.4E-01	< 6.9E-01		検出なし
通用目標				3.0E+00 (1.0E+00) ※1	1.5E+03	1.0E+00	1.0E+00		検出されないこと※2
告示濃度限度※3				/	6.0E+04	6.0E+01	9.0E+01		/
WHO飲料水水质ガイドライン				/	1.0E+04	1.0E+01	1.0E+01		/

・核種毎の半減期：H-3(約12年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・不等号 (<) は、検出限界未満 (ND) を表す。

・O.OE±O とは、O.O×10^{±0}であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

※1 通用目標の全βについては、10日に1回程度、検出限界値を1 Bq/Lに下げて分析を実施。

※2 Cs-134, Cs-137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

※3 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度

(別表第一第六欄：周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

12/12

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

15:55

1/2

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第22292報)

2021年5月7日15時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。 ・1号機、2号機放水路 分析結果 [採取日 5月5日] 今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。 【公表区分：その他】
その他の事項の対応(注3)	なし ※添付の(有り)・無し

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2021年5月7日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

1号機, 2号機放水路 分析結果

採取地点	採取日時	分析項目			
		全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
1号機放水路立坑水	上流側	1.9E+03	< 1.0E+02	6.8E+01	1.6E+03
	下流側	2.4E+03	3.7E+02	2.5E+01	6.4E+02
2号機放水路立坑水	上流側	1.0E+03	< 1.0E+02	1.7E+01	6.7E+02
	下流側	8.6E+01	< 1.0E+02	< 5.0E+00	4.0E+01

・核種毎の半減期：H-3(約12年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・不等号 (<:小なり) は, 検出限界値未満 (ND)を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・O.OE±Oとは, $0.0 \times 10^{±0}$ であることを意味する。

(例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31, 3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1, 3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

15:55

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第22293報)

2021年 5月 7日 15時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第22285報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクFに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。 ・排水開始 : 9時36分 ・排水終了 : 13時47分 ・排水量 : 623m ³ 排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。 【公表区分: E】
その他の事項の対応(注3)	※添付の有り (無し)
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

15:55

1/1

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第2294報)

2021年5月7日15時30分
内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 1号機の原子炉注水設備において、炉心スプレイ系注水配管の点検に伴い、下記の予定で原子炉注水量の変更を行います。</p> <p><原子炉注水量変更予定> (5月10日) 炉心スプレイ系原子炉注水量 : 1. 5 m³/h → 0 m³/h 給水系原子炉注水量 : 2. 5 m³/h → 4. 0 m³/h (5月21日) 炉心スプレイ系原子炉注水量 : 0 m³/h → 1. 5 m³/h 給水系原子炉注水量 : 4. 0 m³/h → 2. 5 m³/h</p> <p>【公表区分: E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有り・無し

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。